

プログラム

開会の辞 12:00~ 12:05 学術委員長 伊東 恭子

要望講演 12:05~13:10

[ランチョンセミナー：アークレイ マーケティング株式会社 共催]

座長 伊東 恭子 (京都府立医科大学大学院

分子病態病理学)

江口 光徳 (宇治徳洲会病院)

病理細胞診分野への遺伝子染色体解析の応用

名古屋第一赤十字病院 細胞診分子病理診断部

郡司 昌治 先生

休憩

一般演題 13:25~15:00

[I] 13:25~13:50

座長 細川 洋平 (近江八幡市立

総合医療センター)

川辺 民昭 (京都市立病院臨床検査技術科)

① 術中肺穿刺で結核を疑った 1 例

京都桂病院検査科¹⁾、同 病理診断科²⁾

○二宮慶太(CT)¹⁾、米村哲朗(CT)¹⁾、豊山浩祥(CT)¹⁾、
長谷川和彦(CT)¹⁾、井上和子(CT)¹⁾、小山 賢(CT)¹⁾、
春日里佳子(CT)¹⁾、安原裕美子(MD)²⁾

② 間質性肺炎に合併した気管支カルチノイドの一例

京都民医連中央病院病理技術課¹⁾，病理科²⁾

○神崎由佳(CT)¹⁾，人見裕子(CT)¹⁾，齊藤友紀(CT)¹⁾，
木村洋一(CT)¹⁾，林 孝俊(CT)¹⁾，藤田葉子(MD)²⁾

〔Ⅱ〕 13:50~14:15 座長 高橋 玲 (同志社女子大学薬学部医療薬学科)
森 美幸 (洛和会音羽病院臨床検査部)

③ 非婦人科領域材料における液状検体処理標本の使用経験

宇治徳洲会病院

○中村祥子(CT)、江口光徳(CT)、森 雅浩(CT)

④ 粘膜下腫瘍様形態を示す食道癌の診断に有用であった EUS-FNA の一例

京都府立医科大学附属病院 病院病理部

○磯島喜孝(CT), 中川有希子(CT), 水岡靖子(CT),
原田規子(CT), 山口一美(CT), 由木はる美(CT),
吉村 亮(CT), 岸本光夫(MD), 柳澤昭夫(MD)

〔Ⅲ〕 14:20~15:00 座長 三上 芳喜 (京都大学医学部附属病院病理診断科)
広瀬 真理 (明治国際医療大学病院病理部)

⑤ 子宮頸部大細胞神経内分泌癌の 1 例

京都市立病院臨床検査技術科¹⁾、同病理診断科²⁾、兵庫県立尼崎病院病理部³⁾

○三宅秀一(CT)¹⁾、川辺民昭(CT)¹⁾、古市佳也(CT)¹⁾
野田みゆき(CT)¹⁾、河野文彦(MD)²⁾、鷹巣晃昌(MD)³⁾

⑥ 子宮頸部液状細胞診における異型腺細胞の取扱いに関する検討

京都大学医学部附属病院病理診断科¹⁾、臨床検査科²⁾

○植田彰彦(MD)¹⁾、南口早智子(MD)¹⁾、三上芳喜(MD)¹⁾,
辻眞里子(CT)²⁾、古畑彩子(CT)²⁾、平田勝啓(CT)²⁾,
白井孝夫(CT)²⁾、白波瀬浩幸(CT)²⁾、片岡竜貴(MD)¹⁾,
住吉真治(MD)¹⁾、宮川文(MD)¹⁾、羽賀博典(MD)¹⁾

⑦ J・C・R における婦人科細胞診の現状

～ベセスダ分類導入後三年間の統計学的変化～

株式会社ジェ・シ・アル¹⁾、大阪がん循環器病予防センター²⁾、城クリニック³⁾

○谷村満知子(CT)¹⁾、幸田志保(CT)¹⁾、鳥居貴代(MD)²⁾,
中元剛(MD)³⁾、中山啓三(CT)¹⁾

